

仙台市宮城野区榴ヶ岡で撮影された1枚の写真。これをきっかけに、写真家集団「仙台コレクション」は撮影目標数を1万枚と定め、変わりゆく仙台の風景を写真記録で伝え残す活動を2001年から開始。メンバーの入れ替わりや、東日本大震災などの出来事を経ながら、2022年に目標の1万枚に達しました。

今回の展示では、この1万点の写真とともに、仙台を題材にした文学作品と、ゆかりの場所の写真を紹介します。

また、各分野で活躍する仙台在住の方々に「街」をめぐる文章を寄せていただきました。写真とことばが響きあう空間で、この街の過去と未来に思いをはせてください。

関連イベント | ★ |の会場は当館2階講習室 全てのイベントへのご参加は展示観覧券もしくは半券が必要です。

トークイベント → | ★ |

仙台コレクションを語る

1月21日[土] 13:30-15:00

写真評論家の飯沢耕太郎氏と仙台コレクションのメンバーが、活動の背景やエピソードについて語ります。

出演：飯沢耕太郎氏と仙台コレクションメンバー

定員：60名 | 12/15(木) 10:00から電話で申込(先着)

飯沢耕太郎(いざわ こうたろう) 1954年宮城県仙台市出身。フリーの写真評論家として活動し、数々の著作を発表する写真研究の第一人者。



トークイベント → | ★ |

仙台偽コレクション

-ありえた風景、ありえなかった風景-

3月19日[日] 13:30-15:00

現在私たちが目にする街の風景には、どのような物語があったのでしょうか。現実の風景に仮想風景を重ね合わせながら、ありえた、そしてありえなかった仙台の街の姿を語ります。

出演：佐藤信夫氏(地域史研究家)

定員：60名 | 1/18(水) 10:00から電話で申込(先着)

朗読

仙台をよむ

2月23日[木・祝] 14:00-14:40

佐伯一麦など仙台ゆかりの作家の作品を、仙台コレクションメンバーが写真で表現。

その写真の展示空間で文学作品を在仙俳優が朗読します。(展示観覧券が必要です)

出演：前田有作

(俳優・演出家、NPO法人日本演劇情動療法協会 理事長、銭湯花の湯店主)

定員：20名 | 1/18(水) 10:00から電話で申込(先着)



ギャラリートーク

仙台コレクションメンバーが展示会場で作品について説明します。

2月5日[日] 13:00-14:00

申込不要。展示観覧券をお持ちになり、直接展示室へ

ご来館のみなさまへお願い

- 体調がすぐれない場合はご来館をお控えください。
- 館内ではマスクの着用をお願いします。
- ご入館の際、サーマルカメラでの検温、手洗い、手指の消毒にご協力ください。
- 会場の3密(密閉・密集・密接)を避けるため、入場制限をさせていただく場合があります。

体験 → | ★ |

大判カメラで文学館を撮影してみよう。

2月18日[土] 10:00-11:30

大判カメラ[4×5(シノゴ)カメラ]を使って、フィルムで文学館を撮影してみましょう。仙台コレクションメンバーがアングルなどをアドバイス。

参加費：2,000円(4×5サイズのフィルムを1枚使用します。現像費も含まれます。)

講師：仙台コレクションメンバー

定員：10名 | 往復はがきで申込/締切1/31(火)



体験 → | ★ |

暗室ワークショップ

3月5日[日]

① 10:30-11:15 ② 13:00-13:45 ③ 14:00-14:45

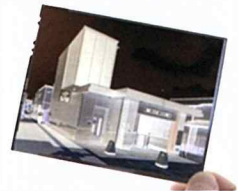
4×5(シノゴ)ネガフィルムを使ってプリント体験をしてみよう。

対象：小学校高学年以上

定員：①、②、③ 各時間帯5名 |

往復はがきで申込/締切2/14(火)

参加費：1,000円(キャビネサイズのプリントを作成、お持ち帰りいただけます。)



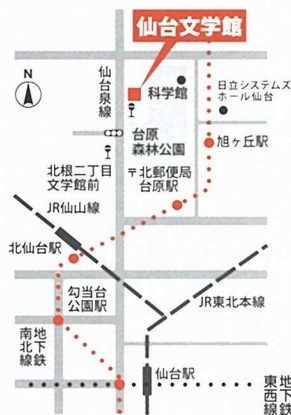
往復はがきの申込方法

往復はがきに、イベント名・希望時間・氏名・住所・電話番号を明記して、締切日までに仙台文学館へ。申し込み多数の場合は抽選。はがき1枚につき1イベント1名、またおひとり1枚までのお申し込みに限ります(※はがき1枚に2名以上の記名があるもの、また1名で2枚以上のお申し込みは無効となります)。

※いただいた個人情報は上記イベントのご連絡以外に使用しません。

交通のご案内

- バス利用の場合
(宮城交通バス)〈市営バス〉
仙台駅西口バスプール2~4番乗り場
(北山トンネル経由を除く)
※「北根二丁目・文学館前」下車
- 地下鉄利用の場合
地下鉄南北線「台原駅」下車、南1番出口より徒歩約25分(台原森林公園内あかまつの道経由)
※山道です。雨天時などご注意ください。
- 駐車場40台(無料)
台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



【今後の展覧会】特別展「いわさきちひろ展(仮)」2023年4月~6月(予定)